

プロジェクトの趣旨



総合学域群が目指す「**広い学問的な視野からの学際的研究を行う基礎力**」を、**学生の皆さんが養う機会**として、自由な発案による自主研究のプロジェクトを募集します。選考により採択された学生は、教員のサポートを受けながら研究・プロジェクトを遂行し、成果を報告会でプレゼンテーションやポスター発表等の形で報告してもらいます。ここでの成果は、学術的な研究結果でなくても構いません。

本年度は、学生の問題意識の多様性を踏まえて、**漠然とした疑問を学術的見地からまとめ、具体的に説明できることをめざす【チャレンジ部門】**と、複数人でのディスカッションを通じて得た思考のプロセスを論理的に整理・説明できることをめざす**【コラボレーション部門】**に分けて実施します。



一人で研究するのは難しそうだけど、仲間が見つければ参加してみたい！という方はこちら！

プロジェクト実施期間
個人又はグループで調査・研究、ディスカッション、企画、イベント等を実施。

プロジェクトのカテゴリ

以下の2つのカテゴリで研究プロジェクトを募集します。

A) チャレンジ部門 (募集単位:個人)

アドバイザー教員による個別指導・助言を通じて、研究を遂行するプロジェクトです。研究の成果は最終報告会で発表していただきます。

アドバイザー教員との対話を通じて問題意識を具体化しながら、研究計画を作成

研究を実施

成果を報告



B) コラボレーション部門 (募集単位:個人又はグループ)

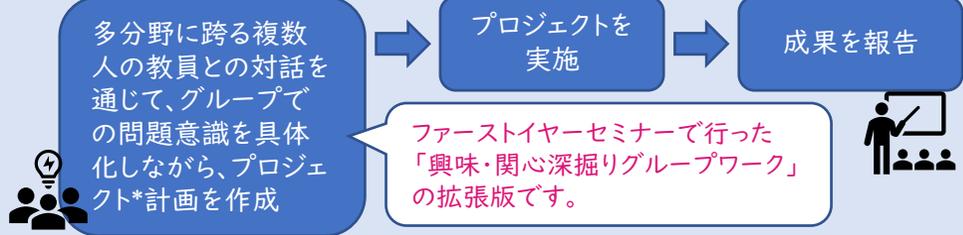
同じ問題意識を共有する複数(最大4名)の学生による共同プロジェクトです。ファシリテーター役の教員が多分野の視点から興味・関心の方向性に対してアドバイスし、最終的な成果を最終報告会で発表していただきます。個人で申請した場合には、申請書の内容を踏まえて、こちらでグループ分けを行います。

多分野に跨る複数人の教員との対話を通じて、グループでの問題意識を具体化しながら、プロジェクト*計画を作成

プロジェクトを実施

成果を報告

ファーストイヤーセミナーで行った「興味・関心深掘りグループワーク」の拡張版です。



*ここで言う「プロジェクト」とは、短期間で実施可能な調査・研究、企画、イベント等を指します。

総合学域群学際研究プロジェクトの流れ

この段階では、あくまで漠然としたもので構いません。

